平成25年3月発行 特別養護老人ホーム 琴の浦 琴海大平町2030番は 095-885-222 担当:雛菊ユニッ

芸の形態的意念のご覧向



新しい施設の内覧会を開催させていただきます。 ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、お越しいた だけますようにご案内いたします。

期 日 平成25年3月18日(月)19日(火)

時 間 10:00~16:00

会場の(新)特別養護老人ホーム琴の浦荘

所在地 長崎市琴海戸根町743番地47



(連絡先)

T851-3214

長崎市琴海大平町2030番地特別養護老人ホーム琴の浦荘

施設長福田安秀

電 話: 095-885-2228 FAX: 095-885-2300

移転の準備を進めています

食質過酸の売這





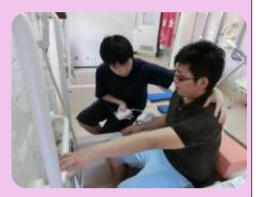


現在食事は、厨房で一人分の盛り付けをしたうえで各ユニットに運ばれてきます。新しい施設では、各ユニットでご飯とみそ汁をよそおってお出しします。すでに現在の施設で、デモを継続しています。私たちも家庭的な雰囲気に近づいていると実感しています。

マンツーマンでの入給気管







新しい施設には各ユニットに浴槽があります。福祉用具を活用して安全な入浴を楽しんでもらえるよう研修を重ねています。

人居る機の部屋が脱症しました

新しい施設では10人1単位のユニット型個室になっており、1丁目から6丁目までに入居していただきます。今生活されている皆様が転居される居室と職員配置もすでに決めています。24日(日)の転居に向けて、入居者様とご家族に対して配慮ある準備をすすめています。

節分美

2月3日(日)













無病息災を願い、各ユニットで豆まきを行いました。入居者の皆様で力いっぱい豆をぶつけられていました。「もう年の分だけ食べるとは無理ね~。」との声も聞こえ、今年も楽しい豆まきとなりました。

江の平地区子ども会の皆さん







今年も江の平区子ども会の皆さんが琴の浦荘にきてくださいました。琴海地区伝統の 口上に加え、今年は各ユニットリビング、居室にも豆をまいて下さり皆様とても喜ん でおられました。

研究発表会に参加しました

2月 16日(日)

家族の思いを踏まえた 個別ケアを目指して

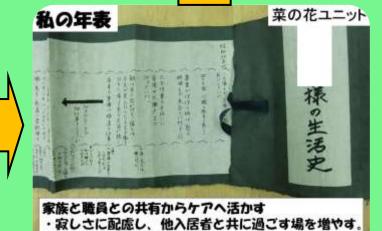
~ご本人の「これきでの暮らし」を 家族と職員とで共有する活動を通して~

> 特別養護老人ホーム 琴の浦荘 介護支援専門員 衣本 美穂



職員によるご家族様からの聞き取り





研究発表会において、衣本ケアマネージャーが「家族の思いをふまえた個別ケアをめざして」と題して発表をおこないました。自宅での生活により近い暮らしを目指して、現在も継続して取り組んでいるところです。

2二ットケア原係N天意葉

2月8日(金)







2月8日に諫早にある特別養護老人ホーム天恵荘へユニットケア研修に行ってきました。参加した職員は、全体ミーティングで伝達報告をしました。研修の成果を新しい施設に取り入れていきます。